

十六アジアレポート 2022年8月号

JUROKU ASIA REPORT AUGUST 2022

2022年8月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. シンガポール:「持続可能な未来のために～4つの水資源『Four National Taps』～」
シンガポール駐在員事務所 高井昌彦

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. シンガポール:「持続可能な未来のために

～4つの水資源『Four National Taps』～

シンガポール駐在員事務所 高井昌彦

シンガポールは、マーライオンやレイン・ボルテックスのイメージから想像がしづらいですが、水源の確保など水に関する問題を抱えています。熱帯雨林気候で年間降水量約 2,330mm（日本は約 1,530mm）と降水量が多い国にもかかわらず、狭く平坦な国土で保水・貯水能力に乏しい事や大きな河川がなく、天然の水源をもたない事がその大きな要因です。

世界に目を向けると地球の4分の1は安全な飲料水の確保が出来ておらず、加えて、人口増加や気候変動、エネルギー転換などにより、水需要の増加が見込まれています。

そんな水問題に対し、シンガポールでは水に関する長期計画の策定や国際的なイベントの開催など、官民一体となり問題解決に向けて取り組んでいます。



規制緩和後、再開した人工滝
レイン・ボルテックス

【シンガポールの水源「Four National Taps」(4つの蛇口)】

Ministry of the Environment and Water Resources（公共サービスを提供する政府機関）によれば、シンガポールの水資源は「①Water from Local Catchment（シンガポール各所に建設した貯水池を活用した水）」「②Imported Water（マレーシアからの輸入水）」「③NEWater（再生水）」「④Desalinated Water（海水を活用した脱塩水）」の4つに分類されます。

すべての水源についての記載は省略しますが、現在最も上水道として利用されているのが②の輸入水です。1962年にマレーシアと水の供給について99年間の契約を締結し、シンガポールの1日当たりの水需要4億3,000万ガロンの内、半数以上を占める2億5,000万ガロンを同国からの輸入に頼っています。

【OUR WATER, OUR FUTURE（水に関する長期計画）】

Public Utilities Board（水関連の政策を管理、運営する政府機関）が2016年（2018年に改定）に水に関する長期計画の目標値を定めています。

この長期計画において、シンガポールの1日当たりの水需要約4億3,000万ガロンが2060年には人口増加や気候変動、エネルギー転換を理由に8億6,000万ガロンに倍増するという問題を、いかにマレーシアからの輸入水に頼らず確保するかを焦点に目標が立てられています。

主には節水と上記記載の水源「③再生水」と「④海水を活用した脱塩水」の割合を順次増やしていく計画です。その実現のために、政府は水や環境に関する産業はシンガポールの重要な成長産業であるとし、業界成長のために助成金などで約630億円拠出する事を約束しています。

海水淡水化技術の主流であるRO膜でろ過する逆浸透法（RO法）に使用される膜は日本メーカーが世界で50%以上のシェアを占めるなど、水に関して日本は高い技術力を保有しており、その技術が活かされるチャンスがあります。



マーライオン公園は15番目に作られた貯水池

また、節水についても具体的な目標値を定め、1人1日当たりの家庭用水消費量は2000年の165リットルから2018年には141リットルまで削減されていますが、2030年までに更に130リットルまで削減する目標を掲げています。そのため、高い節水技術も必要とされ、蛇口や水栓、シャワーヘッドなどの節水性の高い商品だけでなく、グリーンインフラなどの水循環技術を持った日本の建設業者にとっても大きなビジネスチャンスがあると感じています。

【シンガポールの水に対するイベント】

シンガポールでは「International Water Week」という水に関するイベントが2008年から開催されています。

今年は「気候レジリエンス」「ネットゼロ」「資源循環」「持続可能性」「デジタル水」をテーマに2年ぶりにリアル開催され、日本企業も数社出展していました。世界中の研究成果を発表する場や式典などが設けられ、水問題や水技術が世界中で注目されている事などを再認識できるイベントであり、商談会においてはビジネスパートナーを探す上で重要な機会となっています。

【最後に】

マレーシアは鶏肉供給不足による自国内の価格上昇を抑制するため、6月以降、鶏肉の輸出を禁止しました。シンガポールはマレーシア産の鶏肉が輸入鶏肉全体の約3分の1を占めており、名探偵コナンの映画の中にも出てきたシンガポール名物「シンガポールチキンライス」が値上がりしないか心配です。

水問題も同様に、供給契約が次回更新時に継続できるか分からないなど、その国特有の課題を具体的に知る事が、自社のESGの取組みや技術・商品がその国の新たなビジネスチャンスを掴めるかを考える機会になると思います。

コロナ禍で急速に進化したデジタル化やオンライン化に伴い、海外進出の方法も多様化してきました。東南アジアで岐阜、愛知のファンを増やすための活動を模索していきます。

2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
6月27日	20.21345	6月28日	20.22899	6月29日	20.29303	6月30日	20.35168	7月1日	20.30910
7月4日	20.16332	7月5日	20.28274	7月6日	20.16251	7月7日	20.25563	7月8日	20.27000
7月11日	20.34878	7月12日	20.40983	7月13日	20.33802	7月14日	20.45032	7月15日	20.58842
7月18日	20.52166	7月19日	20.49558	7月20日	20.49012	7月21日	20.47502	7月22日	20.31447



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
6月27日	134.61	6月28日	135.48	6月29日	136.14	6月30日	136.68	7月1日	135.99
7月4日	134.98	7月5日	136.14	7月6日	135.69	7月7日	135.88	7月8日	136.06
7月11日	136.47	7月12日	137.24	7月13日	137.02	7月14日	138.00	7月15日	138.94
7月18日	-	7月19日	138.25	7月20日	138.17	7月21日	138.51	7月22日	137.34



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

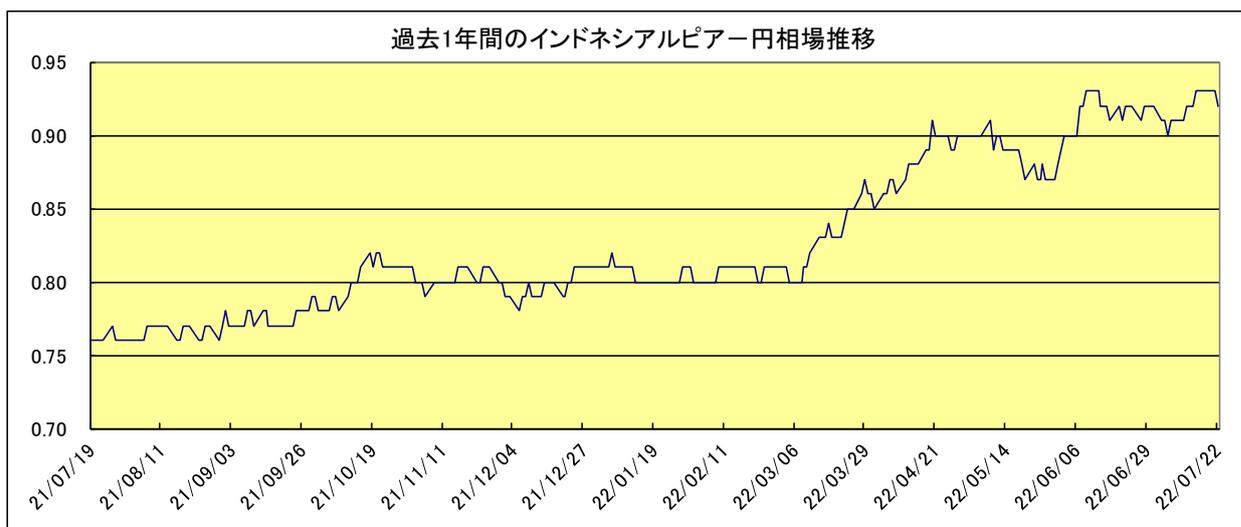
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
6月27日	3.8000	6月28日	3.8200	6月29日	3.8800	6月30日	3.8500	7月1日	3.8300
7月4日	3.7800	7月5日	3.8100	7月6日	3.7800	7月7日	3.7300	7月8日	3.7900
7月11日	3.8000	7月12日	3.7900	7月13日	3.7800	7月14日	3.8100	7月15日	3.8000
7月18日	-	7月19日	3.7700	7月20日	3.7800	7月21日	3.7700	7月22日	3.7400



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
6月27日	0.9100	6月28日	0.9200	6月29日	0.9200	6月30日	0.9200	7月1日	0.9200
7月4日	0.9100	7月5日	0.9100	7月6日	0.9000	7月7日	0.9100	7月8日	0.9100
7月11日	0.9100	7月12日	0.9200	7月13日	0.9200	7月14日	0.9200	7月15日	0.9300
7月18日	-	7月19日	0.9300	7月20日	0.9300	7月21日	0.9300	7月22日	0.9200



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
6月27日	97.1300	6月28日	97.7800	6月29日	98.1000	6月30日	98.1000	7月1日	97.8300
7月4日	96.6800	7月5日	97.4900	7月6日	96.6400	7月7日	96.7700	7月8日	97.2800
7月11日	97.4900	7月12日	97.6300	7月13日	97.3400	7月14日	98.8500	7月15日	98.9800
7月18日	-	7月19日	98.8700	7月20日	99.3700	7月21日	99.3900	7月22日	98.7700



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
6月27日	5.7800	6月28日	5.8200	6月29日	5.8500	6月30日	5.8700	7月1日	5.8400
7月4日	5.7900	7月5日	5.8300	7月6日	5.8100	7月7日	5.8100	7月8日	5.8100
7月11日	5.8400	7月12日	5.8700	7月13日	5.8600	7月14日	5.9000	7月15日	5.9300
7月18日	-	7月19日	5.8900	7月20日	5.8900	7月21日	5.9100	7月22日	5.8600

